

令和 4 年度
第 2 回宮城県農村振興施策検討委員会

みやぎの地域資源保全活用支援事業
現地調査

疣岩分水工資源活用支援事業
(蔵王町)

令和 4 年 1 0 月 2 5 日

地域住民活動促進事業 事務所提案支援事業実施計画書

業 務 名	疣岩分水工資源活用支援事業		
地 域 名	刈田郡蔵王町円田	市 長 村 名	蔵王町
市 町 村 担当課・者	蔵王町農林観光課 課長補佐 遠藤貴大	連 絡 先	0224-33-3004
<p>1. 地域の概要（農村・農家の状況と課題等）</p> <p>疣岩分水工は、刈田郡蔵王町円田字棚村に設置されており、蔵王連峰からの豊富な水が流れる澄川及び秋山沢川から取水した用水を東北電力遠刈田発電所で発電後、その一部が松川サイホンを経由し疣岩分水工に流入し、澄川用水路と黒沢尻用水路に分水され蔵王町や大河原町、村田町の水田地帯へ用水を供給する重要な農業用施設である。</p>			
<p>2. 保全活用する地域資源等の概要</p> <p>（地域資源等の概要）</p> <p>本施設は、大正時代に干ばつに毎年見舞われた旧円田村や村田町などのかんがい用水を確保するため、昭和3年から7年に県営澄川用水改良事業にて設置されたものである。</p> <p>分水工は、農業用水を一定の割合で正確に配分する施設で、円筒状の施設の中心部に用水を湧き出させ、円筒外周部から越流する際に分配される仕組みとなっており、澄川用水路（代かき期 0.906m³/s）と黒沢尻用水路（代かき期 0.213m³/s）の割合は7：3に分配されている。</p> <p>（住民の関わり）</p> <p>本施設に係る土地改良区は、蔵王町土地改良区、黒沢尻用水路土地改良区、柴田郡村田町外澄川土地改良区であり、それぞれの受益地を潤す主要な用水源となっている。</p> <p>また、本施設は、歴史的な施設であることや大切な用水を効率的に配分する仕組みであることから、管内小学校や海外からの研修生などの見学場所に利用されている。</p>			
<p>3. 事業内容（事業期間・支援内容・予算額・想定される効果）</p> <p>本施設は、蔵王町からの要請（用地は町で確保）により県道脇に駐車場が整備されることとなり、観光資源としての利用も期待されている。また、歴史的な施設は、県内の小中学校や一般県民等へ土地改良区の役割をPRする地域資源となるため、改良区が実施する21世紀創造運動と連携し情報発信を行う。</p> <p>そこで、本事業により本施設の目的や仕組み等を説明する看板を作成し設置することにより、多くの県民等に農業用施設の理解促進を図るものである。</p> <p>事業期間：令和4年度（1年間）</p> <p>委 託 費：看板デザイン、動画、画像の撮影等</p>			
<p>4. 事業の執行方法（委託、補助、主体等）</p> <p>本事業は、事務所が委託業務を発注し、蔵王町及び3土地改良区と役割分担しながら連携し実施することとする。</p>			
<p>5. 地域の位置図（別添）</p>			
担当事務所・班	大河原地方振興事務所 農業農村整備部計画調整班	担当者名	平間 真, 加藤千晴

○地域の位置図



疣岩円形分水工



駐車スペース設置予定

○関係機関の連携

関係機関	役割(案)	備考
大河原地方振興事務所	・広報のためのデザイン作成や撮影等	提供
蔵王町	・案内、説明看板の作成、設置 ・ホームページの充実	
蔵王町土地改良区	・3土地改良区が合同で、21世紀創造運動等を活用した施設見学会や小学校等への出前講座の開催	
黒沢尻用水路土地改良区		
柴田郡村田町外澄川土地改良区		